



保育士・幼稚園教諭向けセミナー

わたし・しごと・こどもたちを
もっと好きになる! 魔法のことば

開催レポート

2018年3月27日（火）13:30～16:00、Biviキャン（藤枝市産学官連携推進センター）で保育士・幼稚園教諭向けセミナー「わたし・しごと・こどもたちを もっと好きになる! 魔法のことば」が開催されました。藤枝市内を中心に現役保育者、潜在有資格者、保育の仕事に興味をお持ちの方々60名が集いました。



ナビゲーターは桑子和佳絵氏。横浜市を拠点に、幼稚園や保育園等でのコミュニケーションに関する職員研修の講師を務めたり、働きやすい職場づくりのための環境整備の支援に携わっています。先生の対人対応力の向上とストレスケアを目的とした『せんせいNICCOT』プログラムが話題を呼んでいます。



第1講座の講師は天野ひかり氏です。天野氏はNHK教育『すくすく子育て』などでキャスターを務めるなどアナウンサーとして活躍。親子で、すくすく体操、手遊び歌、ことば遊びなどを通じて、子どものコミュニケーション力をのばすため、気持ちをことばに置き換える「おやこみゆ力を」つける教室を主宰しています。

第1講座 「仕事も子育ても私らしく！ ハッピーコミュニケーションのコツ」

ことばを大切にするアナウンサーの仕事をはじめ、子育てや社会活動の経験も含めて、常に笑顔で、関わる皆さんとのハッピーコミュニケーションを目指してきた天野氏。仕事や子育てを楽しむために不可欠なコミュニケーションのコツを語っていただきました。以下、受講者の感想です。

- 自己肯定感を育てるための声の掛け方が参考になりました。
- 声のかけ方次第で子どもの育ちも変わってくるということ。改めて大事であると感じました。仕事場でも家庭でも、心新たに実践します！
- 子どもの感情を大切にしていくこと。ありのままを認め、子どもの可能性を広げる大切さ。言葉を言えるようにすることではなく、感情を育てていくことが大切！！
- “指示”と“禁止”はコミュニケーションではない、ということ。見本として自分がいることを改めて心がけようと思いました。
- 一番大事な時に保育をさせて頂けているという事を改めて実感し、子供に対してのコミュニケーションの仕方を再確認させられました。
- 子どもが間違った方向へ行かないよう、良かれと思ってつい言葉がけが多くなってしまっていたのですが、これはコミュニケーションではないという事に驚かされました。まずはありのままの姿を認めていける保育士でありたいです。
- これから子どもたちに、たくさんの笑顔とともに丁寧に感情を言葉に貼り付けて接していきたいです。





第2講座の講師は石田敦志氏です。石田氏は、三つ子の父として壮絶な子育てをしていたとき、出会った幼稚園の先生の言葉に救われたという経験から現職に。やさしい語り口調が人気で、現在は、園の経営コンサルティングや教職員育成支援研修で全国を奔走。

「志高き教職員セミナー」は毎年キャンセル待ちとなっています。

第2講座

「教職員みんなでステキな園づくり！ 今必要とされている園・先生とは？」

この先生たちが集う、この園で、一緒に子育てをしたい！そんなふうに保護者が感じてくれる園になるには、どんな考え方で、何に取り組めば良いでしょうか？豊かな人間関係を構築しながら、仕事を楽しめる環境づくりのヒントを語っていただきました。以下、受講者の感想です。

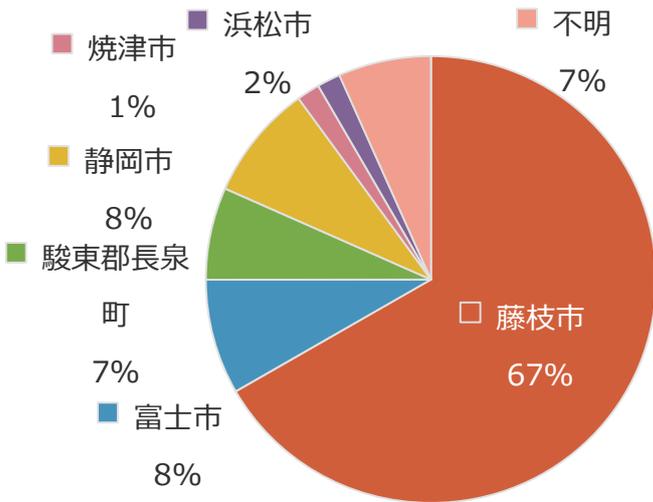
- 「幸せに人生を歩く、カッコいい大人の姿を見せること」を心掛けていきたいです。
- 保育者が「人を幸せにする仕事」とは思った事がなく、少しびっくりしながらお話を聞く中で、素敵な仕事に就いていると感じ、誇りに思いました。
- 私達の何気ない言葉は、とても影響力があるということに気付くことができました。また、自分たちの役割について園で話していきたいと思いました。
- 保育者になったこと、日々保育者であることの役割と価値を感じることができました。
- 自分の子育てを振り返ることができました。仕事に対してのやる気アップはもちろんですが、自分の子どもに対しての反省と、これからやりたいことを考えることができました。
- 自分がどんなに救われたのかなど、体験談を含めて話してください、保護者の立場の考えに触れることができました。
- 自分の「役割」というものを、今まで深く考えたことがなく、このセミナーで考えさせられました。これからの保育で、子どもの良いところも悪いところも認めてあげ、良い所は伸ばしていけるような保育をしていきたいと思えます。



参加者のアンケートの集計結果です。

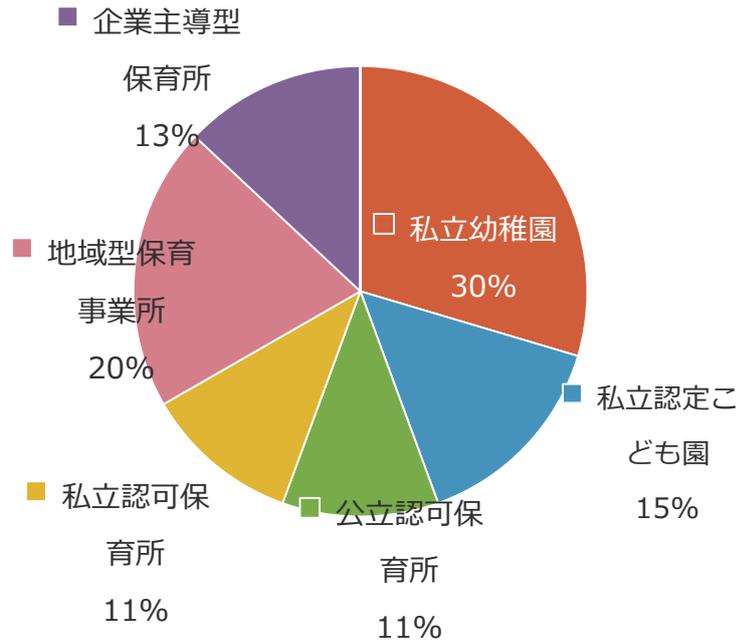
約7割が藤枝市の受講者

藤枝市内からの受講者が7割と、全受講者の大半を占めていましたが、一方で富士市や浜松市などからの参加もありました。

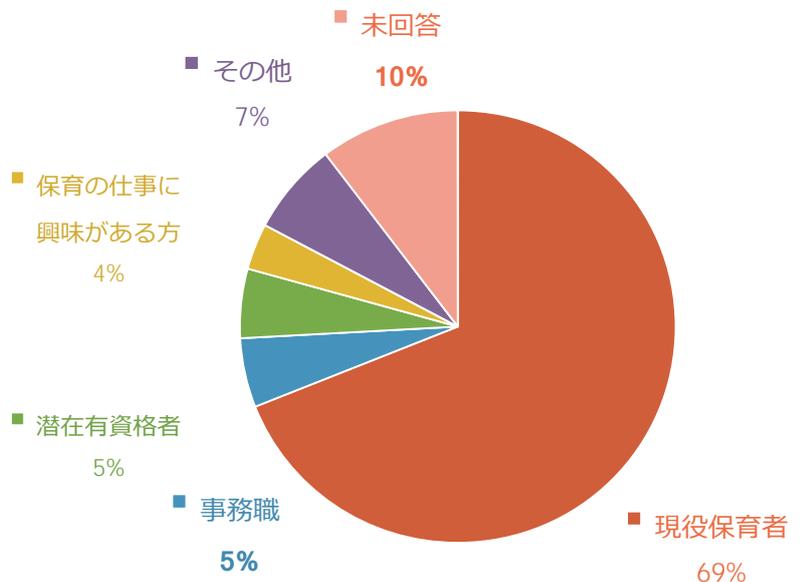
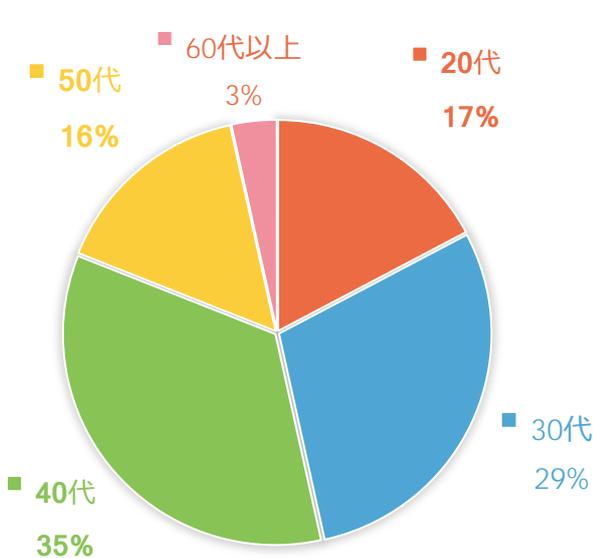


受講者の約3割が私立幼稚園

受講者を施設区別に見ると、私立幼稚園30%、地域型保育事業所20%、私立認定こども園15%の順番に多い結果となりました。

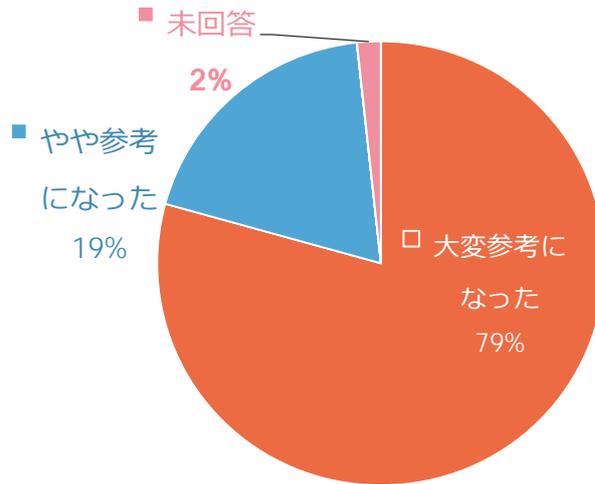


参加者の年齢は20～50代と様々。現役保育者が7割



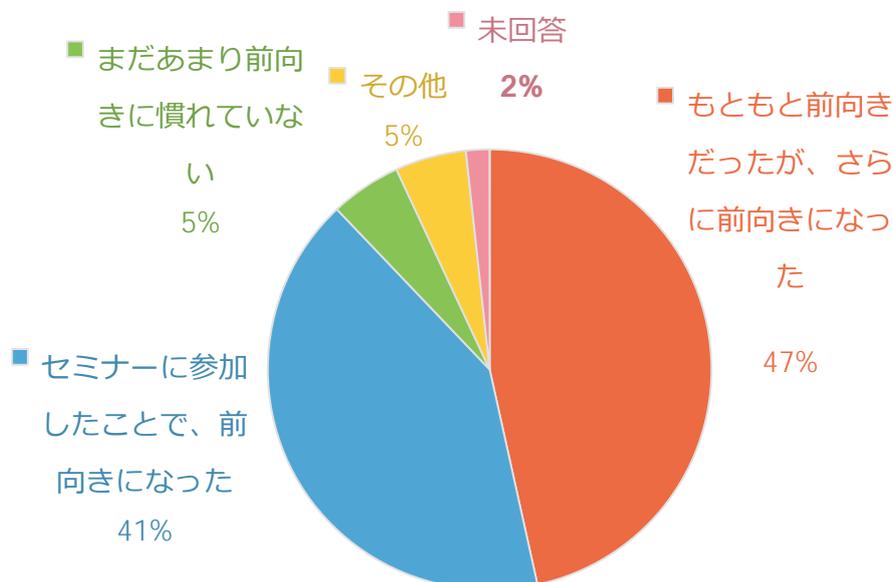
受講者の98%が「大変参考になった」「やや参考になった」と回答

「本セミナーはいかがでしたか？」という設問に対し、「大変参考になった」が79%、「やや参考になった」が19%と、98%の受講者がセミナーで何かを得ることができたと回答しました。



受講者の88%が「前向きになった」と回答

「講演会の参加を通して、職場の環境改善や働き方改革に前向きになりましたか？」との設問に、「もともと前向きだったが、さらに前向きになった」が47%、「セミナーに参加したことで、前向きになった」が41%で、88%の受講者がセミナー参加後、職場の環境改善や働き方改革に「前向きになった」と回答しました。



そのほか、セミナー全般に関する主な感想です。

◆ セミナーについて

- こういったセミナーがある藤枝市は、素晴らしいと思います。
- すばらしい企画でした。来年も同様の企画をお願いします。
- さらに、マネジメント、対人関係をテーマにしたセミナーなどに参加してみたいです。

◆ 感想

- 全体的にとっても興味深い話でした。日頃保育をしていく中で心がけているつもりでしたが、改めて、自分の子ども達との毎日を振り返り、考え直していきたいと思いました。
- 教師という仕事のやりがいをより感じることでできるセミナーでした。とても、感動しました。
- とっても勉強になりました。子育て中なので復帰はいつになるかわかりませんが、また保育士になれたらいいなあと思います。
- 自分はとても幸せなお仕事をさせてもらっていることに感謝です。今日教わった事を糧に今後も子ども達と共に成長できたらと思いました。
- 悩んでいたこと、自信がなかったこと…、解決しました。
- 新年度を迎えるにあたり、気持ちを新たに、新しいクラスの子ども達と明るく元気に向き合い、私自身も楽しく保育していこうとすることができました。
- 今回セミナーに参加し、気持ちが明るく前向きになりました。
- 子育てをしている保護者目線と仕事をしている保育者目線、両方の考えや思いがわかり、良かったです。
- 自己肯定感を高めることがなかなかできないので、良い方法を教えて頂けるセミナーがあると嬉しいと思いました。
- 園の各々の方針も大切ですが、先生一人ひとりが保護者や子どもとコミュニケーションを大切にしていけることが大事だと気付きました。
- 現在子育て中ですが、久しぶりに保育士としての頭に切り変わりました。保育士としての気持ち、保護者としての気持ち、そして親として子どもへの気持ちがリフレッシュできたような、そんな時間でした。
- 保護者会などで講演が聞けると良いと思いました。
- 是非、園で講演会を保護者、職員向けでやって頂きたいです。

※ 一部抜粋

藤枝市内の園に勤務している方または人財バンク「enjob」の登録者限定で当日の動画を公開しています。パスワードは勤務先の園にご確認いただくか、人財バンク登録後に送信されるメールをご確認ください。

[第1講座「仕事も子育ても私らしく！ハッピーコミュニケーションのコツ」](#)（動画）

[第2講座「教職員みんなでステキな園づくり！今必要とされている園・先生とは？」](#)（動画）